令和７年（2024 年）１月８日

子どもたちと先生の iPad が最新に！

府内最速！市独自調達で約３万５千台を一括更新

市教育委員会では、令和２年度に導入した１人１台端末（iPad）の更新を、令和７年度から順次開始していく。国の GIGA スクール構想の下、全国で児童・生徒に配備された１人１台端末が全国的に端末更新を迎える中、大阪府内でいち早く、教職員も含めた全端末を市独自調達で更新する。これによりモバイル通信を採用することが可能となり、子どもたちがいつでも・どこでも、インターネットやクラウドを活用して学ぶことができる。また、１人１台端末（教職員用含む）や周辺機器、学習支援ソフト等を一体的に整備でき、スケールメリットを図ることが可能となる。さらに、最新機種になることで、VR（仮想現実）や AR（拡張現実）が快適に動作するなど、より高度な教育が実現する。

市教育委員会は、iPad を文房具の一つとして活用しながら、学びを深める教育活動を展開していくとともに、全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの一体的な実現をめざす。

★ 大阪府内でいち早く、市独自で端末更新を実現

次期端末更新について、国は都道府県単位での共同調達を基本とし、基金による更新補助を実施している。ただし、一部例外的に共同調達を行わずに端末を調達することを可能としている。（その場合でも基金による補助対象。）

市では「高度な教育（LTE 端末の導入）」を理由に、令和７年度より順次、市独自に端末更新を実施する。今回の更新に係る費用は、約 31 億円（補助金含む）。令和２年度導入時は、約 38 億円。

＜更新端末及び周辺機器の概要＞

・iPad 第 10 世代（Wi-Fi＋セルラーモデル）
・キーボード付ケース（ロジクール製 RUGGED COMBO4）
・タッチペン
・保護フィルム
・音声接続分配アダプタ

他にも、学習支援ソフトや有害なサイトへのアクセス等を防ぐフィルタリングソフト、紛失時に遠隔で端末をロックし情報漏洩を防ぐソフト等も一体的に整備する。

１人１台端末更新紹介動画（枚方市教育委員会公式 YouTube）
https://www.youtube.com/watch?v=vybpnNlnOiY&t=69s

★ GIGA スクール構想の実現へ～１人１台端末は、令和の学びの「スタンダード」～

国は、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ＩＣＴ環境の実現をめざし、１人１台端末を整備した。

＜GIGA スクール構想の目的＞

① １人１台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境の実現。
② これまでの我が国の教育実践と最先端の ICT のベストミックスを図ることにより、教師・児童・生徒の力を最大限に引き出す。

GIGA スクール構想の実現へ（ウェブサイト）
https://www.mext.go.jp/content/20200625-mxt_syoto01-000003278_1.pdf

★ Wi-Fi＋セルラーモデル端末で、「いつでも」「どこでも」「つながる」
　１人１台端末を活用した子どもたちの学びが、通信環境の影響によって途切れることのないよう、Wi-Fi＋セルラーモデル端末を選択。校外ではセルラー通信、校内ではWi-Fiに自動で接続され、子どもたちはいつでも・どこでもインターネットやクラウドを活用して学ぶことが可能となる。

★ 「支援に関する機能」が充実！「高度な教育」の実現に寄与！
　iPadには、視覚や聴覚、身体機能に対するサポート機能（アクセシビリティ）が標準的に搭載。また、翻訳や文字起こしアプリケーション等のインストールも可能。外国にルーツを持つ児童・生徒や聴覚障害の児童・生徒がコミュニケーションを図り、学習の理解を深めることに寄与する。
　また、動画・音楽制作やドローン、VR（仮想現実）・AR（拡張現実）などの高度な教育を実施するときにも快適に動作する。

★ １人１台端末利活用に係る取り組みや円滑な更新に向けた取組が評価
　児童・生徒及び教職員が１人１台端末を活用して、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、「枚方版ICT教育モデル策定」や「授業実践事例集の作成」、「校務生成AI実証事業」等、様々な取組を行った。そうした取組が全国ICT教育首長協議会に評価され、「第７回日本ICT教育アワード」で「デジタル大臣賞」を受賞した。

枚方市教育委員会ICTポータルサイト「GiGAスク！ ひらかた」
https://sites.google.com/hirakata.osakamanabi.jp/giga-school-hirakata/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0

★ めざすは、市教育理念の実現
　１人１台端末の更新は、市教育理念「夢と志を持ち、可能性に挑戦する“枚方のこども”の育成～子どもたちの未来への可能性を最大限に伸ばす枚方の教育～」を実現するための施策の一つ。また、市教育委員会では、未来を生きる子どもたちにとって必要な非認知能力を５つにまとめ、それらの頭文字をとって「５Ｃ」と名づけた。これら「５Ｃ」の視点を意識して、「学びに向かう力、人間性等」、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」を身につけていく教育活動を行う。

５Ｃ
・Challenge「チャレンジ（粘り強さ）」
・Communication「コミュニケーション（対話）」
・Collaboration「コラボレーション（協働）」
・Critical thinking「クリティカルシンキング（批判的思考力）」
・Creativity「クリエイティビティ（創造）」

＜お問い合わせ＞
学校教育部　教育研修課　ICT推進係
☎：(050) 7105-8051　FAX：(072) 851-9335